

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成29年 3月16日

和泉市長 あて

団体名 総合型地域スポーツクラブ  
大阪和泉光倶楽部  
代表者名 梅 林 薫  
所在地  
電 話

平成28年 4月 1日付け和泉公民 第2804号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 373,502 円  
(うち、対象経費 340,348 円)
2. 交付決定額 118,285 円
3. 添付書類  
(1) 事業報告書（様式第12号）  
(2) 収支決算書（様式第13号）  
(3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

<p>事業の名称</p>	<p>光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業</p>
<p>事業内容</p>	<p>（主な対象者） 光明台中学校区在住の方々を中心とした和泉市市民 （事業の実施期間） 平成28年4月16日～平成29年3月 （事業の実施場所） 光明台北・光明台南小学校体育館および、コミュニティー体育館 （事業内容） 【子ども】：スポンジボールを使用した室内(ショート)テニスやマット、とび箱等を使用した基礎体操運動を取り入れたトータースポーツにトランポリン、ダンス、また公式ワナゲなどニュースポーツに至る幅広い運動を実施 【中高年齢者】：健康エクササイズ 大阪体育大学院生(有資格者)による、科学的見識からのストレッチやエクササイズによる健康・体力維持トレーニングを実施</p>
<p>事業の成果</p> <p>*別紙添付可</p>	<p>（参加者・スタッフの人数の状況） 参加者数 23人、 スタッフ数 6人</p> <p>（参加者の声）事業を受ける前、受けた後 【子ども】 定期的かつ幅広いスポーツを体験出来たので、友だちにも声を掛けて、もっと仲間を増やしたい 【中高年齢者】 体験したストレッチが、後日最先端スポーツ研究としてテレビで紹介され鼻高々。隔週の指導は年齢的に助かるので、友だちにも声掛けして一緒に楽しみたい （事業を実施したことによる目標達成状況及び効果） 【子ども】 日頃の行動で、計画性とマナーが良くなった(保護者) 【中高年齢者】 仕事(家事)の合間にも、簡単なストレッチで筋力アップする意識があり、体調不良や風邪引きが減り、毎回楽しみ</p> <p>（今回の申請事業の反省点） 特に不満や指摘がある訳ではないが、メインとなる2つの事業は、共に年齢と体力に幅があり、更に楽しんで頂ける内容にするため、参加者とのコミュニケーションを図りながら、事業を継続発展させる指導者やスタッフの拡充も進めたい</p>
<p>課題（今後の方向）</p>	<p>大阪体育大学から継続して指導者のご協力頂けることもあり、今後事業を安定的に展開して行くには、地域において指導の補助等にご協力いただけるスタッフも大切と考え、PRするとともに確保にも努めていきたい この事業活動は光明台地域だけでなく、市民へより良い環境を提供出来るものと考えており、今後も市民の健康増進・体力向上に寄与できる事業を実施していきたいと考えている</p>

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却いたしません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支決算書

事業の名称：光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業

### 1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	118,285 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	169,000 円	年会費 7,000×15 8,000×8
	13,600 円	入会金 1,000×7 トランポリン(特別) 6,600
	33,300 円	保険代 1,450×15 1,850×3 1,200×5
自主財源	39,317 円	役員拠出金
合 計	373,502 円	

### 2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	168,000 円	A 指導者 3,000×34 B 指導者 1,000×66
旅費	16,633 円	B 指導者 440×5 ガソリン代(運行記録簿)
食料費	87,441 円	食事代 79,890 (104 名分) スポーツ指導者陽飲料水 7,551 (103 名分)
消耗品費	18,784 円	救急箱補充 テニスボール購入
役務費	46,490 円	イベント保険
使用料	3,000 円	施設使用料
対象外経費(役務費等)	33,154 円	固定電話 プロバイダ(通信費)他
合 計	373,502 円	
対象経費	340,348 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。